



金沢城・兼六園ライトアップ

Kanazawa Castle
KENROKUEN Garden
Light-Up

四季物語

令和7年度 年間スケジュール

春の段 令和7年 4月26日(土)・27日(日)
5月3日(土・祝)～5日(月・祝)

初夏の段 令和7年 6月7日(土)

夏の段 令和7年 8月9日(土)・10日(日)
16日(土)・23日(土)・30日(土)

秋の段 令和7年 10月18日(土)・25日(土)
11月1日(土)・2日(日)・8日(土)
15日(土)・22日(土)
23日(日・祝)・29日(土)

冬の段 令和8年 2月7日(土)・14日(土)
21日(土)・28日(土)

ホタル観賞会 令和7年 6月27日(金)・28日(土)
7月4日(金)・5日(土)

※ホタル観賞を楽しんでいただくため、照明は必要最低限としております。



問合せ先 ■石川の四季観光キャンペーン実行委員会 (石川県観光戦略課内)

☎076 (225) 1542 ■後援: 北國新聞社

※開催期間は変更・中止となる場合がございます。

※写真はイメージです。

光織りなす幽玄の美



金沢城・兼六園みどころスポット

玉泉院丸庭園

3代前田利常による寛永11(1634)年の作庭をはじめとし、廃藩時まで金沢城内玉泉院丸に存在していました。高低差のある立体的な造形や意匠を凝らした石垣群など、他に類を見ない独創的な庭園であったと考えられています。現在の姿は、発掘調査の成果等に基づいて設計が行われ、平成27(2015)年に再現されたものです。



菱櫓・五十間長屋等

加賀百万石のシンボルである金沢城は、藩祖・前田利家により天正11(1583)年に本格的な城づくりが開始されました。度重なる火災で多くの建物が失われましたが、平成13(2001)年に降「菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓・橋爪門」「河北門」が再建されました。江戸時代から残る「石川門」「三十間長屋」などは重要文化財に指定されています。



唐崎松 からさきのまつ

見事な枝ぶりがひときわ目をひくこの黒松は、13代前田齊泰が近江八景の一つである琵琶湖畔の唐崎松から種子を取り寄せて育てたもの。毎年11月から3月には、雪の重みによる枝折れを防ぐため「雪吊り」が施されます。その円錐形の美しい佇まいは、金沢に冬の訪れを告げる風物詩としても親しまれています。



鼠多門・鼠多門橋

ねずみたもん・ねずみたもんばし

江戸時代に玉泉院丸と金谷丸(現尾山神社)を結んでいた門・橋が令和2(2020)年7月に復元整備されました。城内の他の城門と同じく、屋根は木型を薄い鉛の板で覆う鉛瓦、外壁上部は白漆喰塗りで、腰壁は海鼠(なまこ)壁仕上げとなっていますが、海鼠壁の平瓦の目地には黒漆喰が用いられる、特徴的な外観です。



金沢城 兼六園 四季物語

ライトアップ 特別料理プラン

ライトアップ開催にあわせて、茶店通りの店舗で季節ごとの特別料理が提供されます。

特別企画イベント

霞ヶ池・内橋亭を舞台とした邦楽や洋楽の生演奏など各段ごとに特別企画イベントを実施します。



金沢ライトアップバス

金沢駅(兼六園口)発着。
金沢市内の主なライトアップスポットを巡る「金沢ライトアップバス」。
途中下車しながら夜の金沢散策をお楽しみください。



毎週土曜日運行 19:00(金沢駅発)~22:25(金沢駅着)の間、
※特別運行日あり(詳しくはホームページをご覧ください) 20分間毎に運行(1周約45分)

ライトアップバス2回以上乗るならフリー乗車券がお得です

大人	500円	※金沢ライトアップバス専用
子ども	250円	●大人 300円 ●子ども 150円

●ライトアップバスに関するお問い合わせ先
北陸鉄道テレホンサービスセンター
☎076(234)0123 (8:00~18:00)

金沢ライトアップバス 検索

■主催/石川の四季観光キャンペーン実行委員会(石川県観光戦略課) ☎076(225)1542
平日9:00~17:45(土・日・祝休み) ■後援/北国新聞社

※開催期間は変更・中止となる場合がございます。※写真はイメージです。

詳細はほっと石川旅ねっとへ▶



石川県観光情報 ホームページ ほっと石川旅ねっと
https://www.hot-ishikawa.jp/event/detail_21201